

クラブ・会員のための資料

締め切り:プロジェクトが完了してから1か月後 プロジェクト実施日: _____

記入方法:「夢を拓く」プロジェクトを実施するたびに、この書式を記入し、プロジェクトが完了してから1か月以内にリジョンの「夢を拓く」委員長に提出してください。プロジェクトを実施したクラブはまた、プロジェクトが完了するたびに、1か月以内にSIAのウェブサイトにある[オンライン・フォーム](#)を通じて、プロジェクト及び評価情報を提出する必要があります。リジョン委員長の連絡先は、SIAホームページにある[指導者名簿](#)を参考にしてください。「夢を拓く」プロジェクトを実施したクラブのみ、クラブ送付状を提出ください。プロジェクトを支援したクラブの活動は、プロジェクト実施クラブが報告します。

クラブ名: _____ クラブ番号: _____

報告者の氏名と役職: _____

Eメール: _____ 電話: _____

クラブが「夢を拓く」に関わる方法は、プロジェクトの「実施」と「支援」の2通りあります。プロジェクト実施クラブが、資金やボランティアの時間など他のクラブから受け取った支援を含めて報告します。

「夢を拓く」プロジェクト実施クラブ—「夢を拓く」カリキュラムを利用して、女子中高生に1日会議もしくは少人数のグループメンタリングを実施し、SIAのオンライン・フォームを通じてプロジェクト及びその影響について情報を提出したクラブ。2つ以上のクラブが協力し、プロジェクトの運営を平等に分担した場合、そのプロジェクトについて、一つの送付状と一つのSIAオンライン・フォームを提出してください。すべてのクラブが実施クラブとみなされます。

「夢を拓く」プロジェクト支援クラブ—資金支援や、現物の支給、スピーカーの提供、事務作業の手伝い、プロジェクトに参加した女子中高生に追加の機会を提供するなどして、プロジェクト実施クラブを支援したクラブ。支援クラブから受け取った資金または支援は、実施クラブがSIAオンライン・フォームを通じてプロジェクト情報を報告する際に含めてください。

1. クラブは、「夢を拓く」カリキュラムを使って、

_____人の女子中高生のために少人数のグループ・メンタリングを行いました。

_____人の女子中高生のために会議を開催しました。

_____人の女子中高生のためにその他を行いました。

(具体的に説明してください): _____

2. クラブはSIAの[オンライン・フォーム](#)を使ってプロジェクト及び評価情報を提出しました。

はい いいえ

3. クラブは他のクラブから支援を受けました。支援を提供してくれたのは以下のクラブです。

詳細は、SIAウェブサイトの[「Dream It, Be It \(夢を拓く\)」欄](#)をご覧ください。